

# 投資戦略フェア EXPO 2023 3/11

## タイムテーブル

	A 会場	B 会場	C 会場	D 会場	同時開催 個人投資家感謝祭DAY 春のIR祭り2023
10:00	10:00 - 11:00 中原圭介 / 岡村友雄 経済金融情報と個別株戦略 講師: 日本取引所グループ	10:15 - 11:15 たけぞう / ABCTrader 政治や市場の変化から読み解く投資 講師: 東京証券取引所	10:00 - 11:00 日経OP売場 米国株のW記出資族	10:30 - 11:30 石原順 投資サイクルの狭間の2023年相場を読む 講師: 楽天証券	10:10 - 11:50 早見雄二郎 株式講演会・企業IR ・スミリンク株式会社 ・高島株式会社
11:00	11:30 - 12:30 たばぞう たばぞうの米国株投資 講師: 北沢証券	12:00 - 13:00 小次郎講師 チャート分析による実践米国株トレード! 講師: MySociety証券	11:45 - 12:45 安藤希 株式投資の効率を上げるための3大戦略 講師: 日本取引所グループ	12:15 - 13:15 羽根美樹 / 夕風 2023年イベント投資のねらい目 TOB	12:10 - 13:50 井上哲男 株式講演会・企業IR ・株式会社 NEW ART HOLDINGS ・日本電産株式会社
12:00		13:45 - 14:45 むらやん / ヤーマン 株式デイトレード術	13:30 - 14:30 荒野浩 / 守屋史章 日経平均の実力と戦略 講師: 日本取引所グループ	14:00 - 15:00 バカラ村 FX世界大会優勝者の展望とトレード 講師: 北沢証券	14:10 - 15:50 鎌田伸一 株式講演会・企業IR ・株式会社サインド ・ライト工業株式会社
13:00	13:15 - 14:15 エミン・ユルマズ 世界経済と市場の見通し 講師: 日本取引所グループ		15:00 - 16:00 坂本慎太郎 / 田代岳 マクロ分析と銘柄ピックアップ 講師: 北沢証券	15:45 - 16:45 JIN / 坂本義成 / ken オレ的葛城のFX・株投資部	16:10 - 17:50 岡崎良介 株式講演会・企業IR ・カシオ株式会社 ・株式会社メディアコム
14:00	15:00 - 16:00 DUKE / DAIBOUCHOU / みゆう 億り人への飛び級講座 講師: マネックス証券	15:30 - 16:30 相場師朝 株は技術だ! これからの投資戦略 講師: 岡田オンライン証券			
15:00	17:00 - 18:00 林剛行 ラストスパートに入った米国株式ゴールドはどうなる? 講師: コール・ストラック	17:15 - 18:15 成田博之 / 岩本祐介 ウィザードから学んだトレード技術			
16:00			17:30 - 18:30 テスタ / 井村俊哉 ニッポンに貢献する天才投資家 講師: 日本取引所グループ	17:30 - 18:30 テスタ / 井村俊哉 ニッポンに貢献する天才投資家 講師: 日本取引所グループ	

※講演内容・時間ともに変更する場合がございます。※講演によって個別企業からのご案内があります。(所要〜29分)

3月11日 (土) 「投資戦略フェア」

石原順講演 D会場※10:30 - 11:30

「ノーランディングか? ボルマゲドンか? 投資サイクルの狭間の2023年相場を読む」

(後援: 楽天証券)

ぜひ、ご参加ください。

○詳細・お申し込み

<http://www.panrolling.com/seminar/expo2023/>

ご来場特典として、トレンドが色でわかる【マーケットナビゲーターの楽天MT4 お試し版】をご利用いただけます。

石原順の

# マーケット ナビゲーター

Ishihara Jun  
講師 石原 順

大相場を  
取り逃さない  
順張りインジケーター

TradingView  
&  
メタトレーダー4  
MT4対応



## 【DVDマーケットナビゲーター】

<https://tradersshop.com/bin/showprod?a=15686&c=9784775965450#review>

### ■マーケットナビゲーターの特徴

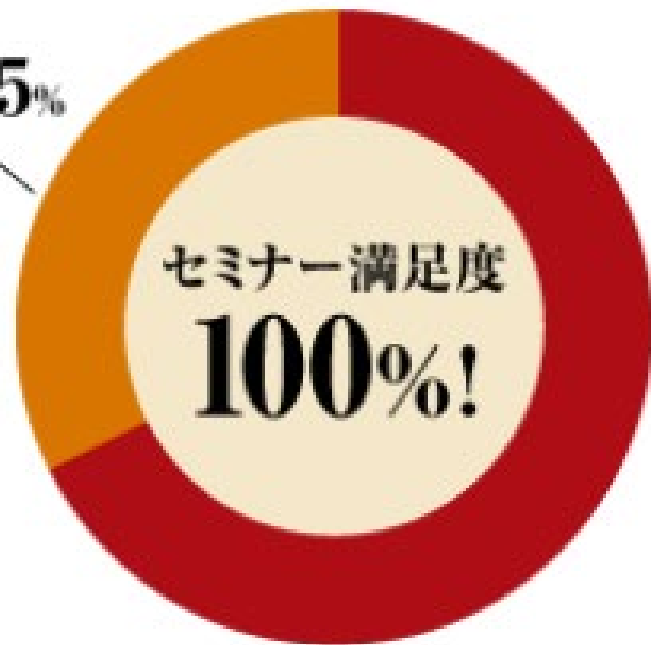
- ・大相場を取り逃さないトレンドフォロー（順張り）型システム
- ・より長くトレンドに乗り続けるために、鈍感に設計されている
- ・初動で出動する「メガトレンドフォローシグナル ver2.0」との併用で収益増を期待できる
- ・トレンドが発生しやすい市場や銘柄に向いている

### ■トレーディングビューに対応

日米の個別株、株価指数先物、債券、原油や金などのコモディティ（商品）など対応市場が拡大しました。メタトレーダー4版インジケーターも提供。

TradingViewは米国シカゴに本社を置くTradingView Inc. が開発しているチャート。※為替など店頭取引や、相場データの相違により、TradingViewとMT4とで表示されるシグナルが異なる場合があります。

満足  
32.05%



とても満足  
67.95%



★DVDの制作に先駆けて、参加者からのご感想やご意見を参考にするために先行説明会を行いました。

<https://tradersshop.com/bin/showprod?a=15686&c=9784775965450#review>

〈セミナー受講者の声〉

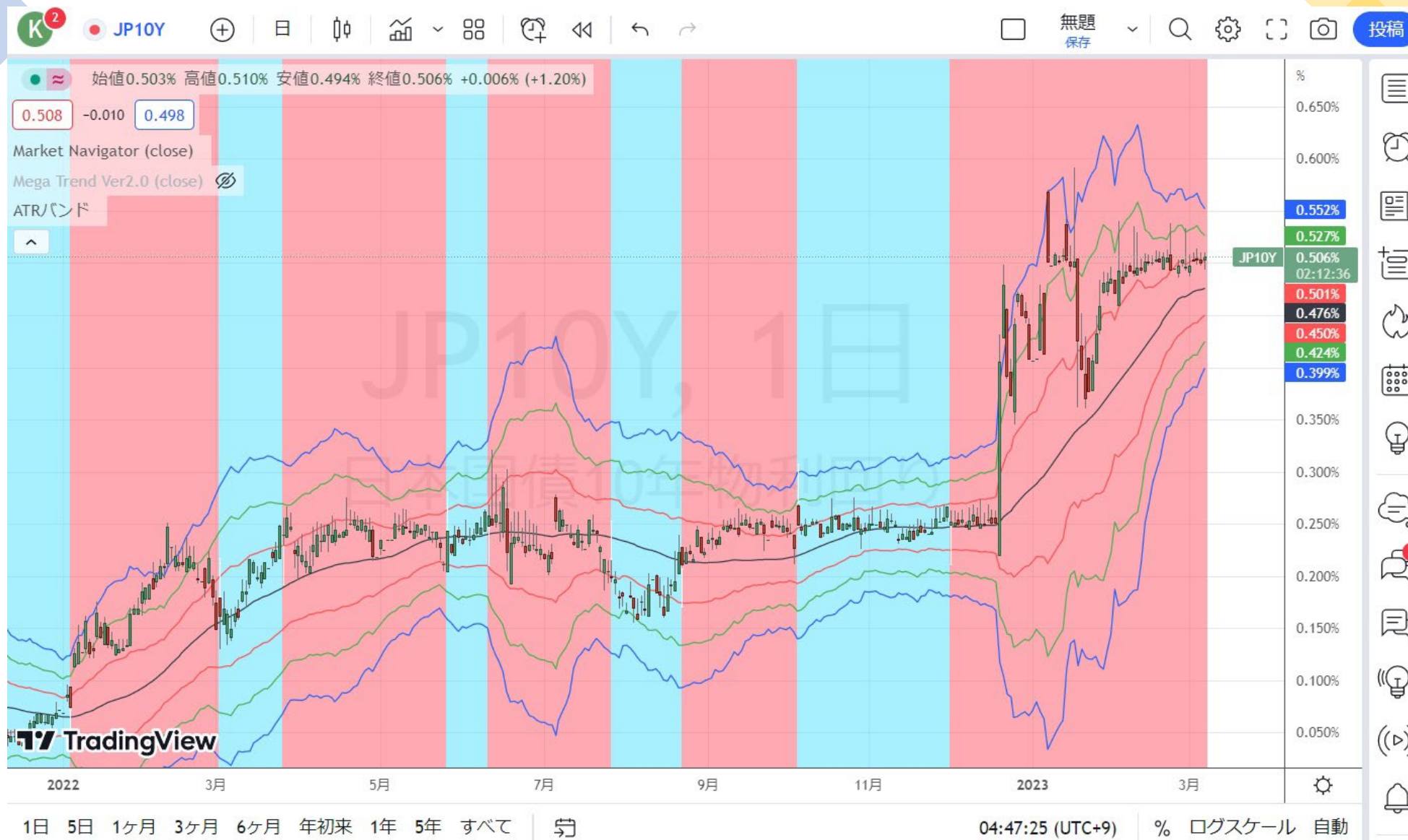
先行説明会の満足度 100%！（とても満足 67.95%、満足 32.05%）

# 米国10年国債金利（日足）マーケットナビゲーターの売買シグナル



出所：TradingView・石原順インディケーター

# 日本10年国債金利（日足）マーケットナビゲーターの売買シグナル



1日 5日 1ヶ月 3ヶ月 6ヶ月 年初来 1年 5年 すべて | 円

04:47:25 (UTC+9) | % ログスケール 自動

出所 : TradingView・石原順インディケーター

# ドル/円（日足）合成ポジション＝シグナルの併用



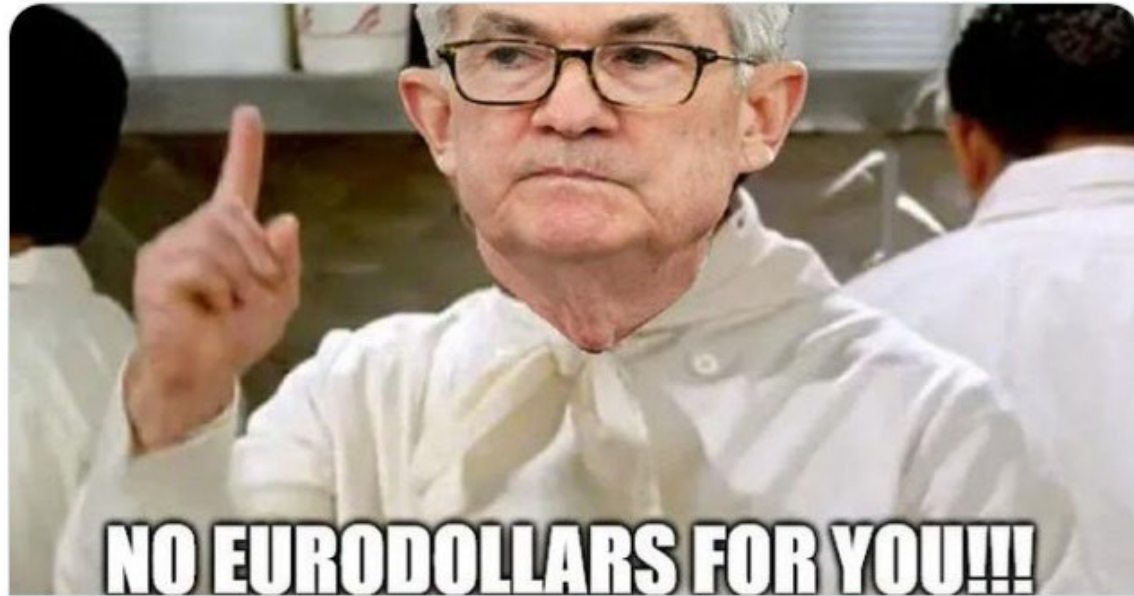
出所：TradingView・石原順インディケーター



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 13時間

Luongo: The War For The Dollar Is Already Over, Part I | ZeroHedge

ルオンゴ: ドルをめぐる戦争はすでに終わっている (パート1)



zerohedge.com

Luongo: The War For The Dollar Is Already Over, Part I

This stabilizes our banking system, taking back power the Fed had ceded under Greenspan, Bernanke and Yellen and reminding everyone else ju...

1 9 2,178

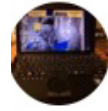
...



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 13時間

2008年の金融危機以降、FRBの政策に対する最大の不満の一つは、FRBが米国の中央銀行ではなく、世界の中央銀行として機能していることである。私が正直言って面白いと思うのは、FRBが国内の中央銀行のように振る舞い始めた途端、あらゆるところから悲痛な叫びと歯ぎしりが聞こえてくることである。

1 6 1,758



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 13時間

これにより、銀行システムが安定し、グリーンSPAN、バーナンキ、イエレンの下でFRBが譲り渡した権力を取り戻し、誰がバータータウンを運営しているのか、他のみんなに思い知らせることができる。

1 7 1,552

# サンフランシスコ連銀の論文

FEDERAL RESERVE BANK OF SAN FRANCISCO

WORKING PAPER SERIES

## Loose Monetary Policy and Financial Instability

Maximilian Grimm  
University of Bonn

Òscar Jordà  
Federal Reserve Bank of San Francisco  
University of California, Davis  
CEPR

Moritz Schularick  
Sciences Po Paris, University of Bonn  
CEPR

Alan M. Taylor  
Columbia University  
University of California, Davis  
NBER and CEPR

February 2023

Working Paper 2023-06

<https://www.frbsf.org/economic-research/publications/working-papers/2023/06/>

### Suggested citation:

Grimm, Maximilian, Òscar Jordà, Moritz Schularick, Alan M. Taylor. 2023 "Loose Monetary Policy and Financial Instability," Federal Reserve Bank of San Francisco Working Paper 2023-06. <https://doi.org/10.24148/wp2023-06>

The views in this paper are solely the responsibility of the authors and should not be interpreted as reflecting the views of the Federal Reserve Bank of San Francisco or the Board of Governors of the Federal Reserve System.

## Loose monetary policy and financial instability\*

Maximilian Grimm<sup>†</sup>  
Moritz Schularick<sup>§</sup>

Òscar Jordà<sup>‡</sup>  
Alan M. Taylor<sup>¶</sup>

February 2023

### Abstract

Do periods of persistently loose monetary policy increase financial fragility and the likelihood of a financial crisis? This is a central question for policymakers, yet the literature does not provide systematic empirical evidence about this link at the aggregate level. In this paper we fill this gap by analyzing long-run historical data. We find that when the stance of monetary policy is accommodative over an extended period, the likelihood of financial turmoil down the road increases considerably. We investigate the causal pathways that lead to this result and argue that credit creation and asset price overheating are important intermediating channels.

*JEL classification:* E43, E44, E52, E58, G01, G21, N10

*Keywords:* financial crises, crisis prediction, monetary policy, natural rate

\*The views expressed in this paper are the sole responsibility of the authors and do not necessarily reflect the views of the Federal Reserve Bank of San Francisco or the Federal Reserve System. Schularick acknowledges funding by the European Research Council (ERC-2017-COG 772332) and wishes to thank, without implicating, Nina Boyarchenko, Anna Kovner, Giovanni Favara, and Andrea Tambalotti. Support by the Deutsche Forschungsgemeinschaft (DFG, German Research Foundation) under Germany's Excellence Strategy – EXC 2126/1 – 390838866 is gratefully acknowledged. Grimm gratefully acknowledges support from the Deutsche Forschungsgemeinschaft – AOBJ:664086.

<sup>†</sup>University of Bonn. Email: [maximilian-grimm@uni-bonn.de](mailto:maximilian-grimm@uni-bonn.de).

<sup>‡</sup>Federal Reserve Bank of San Francisco; University of California, Davis; and CEPR. Email: [ojorda@ucdavis.edu](mailto:ojorda@ucdavis.edu).

<sup>§</sup>Sciences Po Paris; University of Bonn; and CEPR. Email: [schularick@uni-bonn.de](mailto:schularick@uni-bonn.de).

<sup>¶</sup>Columbia University; University of California, Davis; NBER; and CEPR. Email: [amt2314@columbia.edu](mailto:amt2314@columbia.edu).

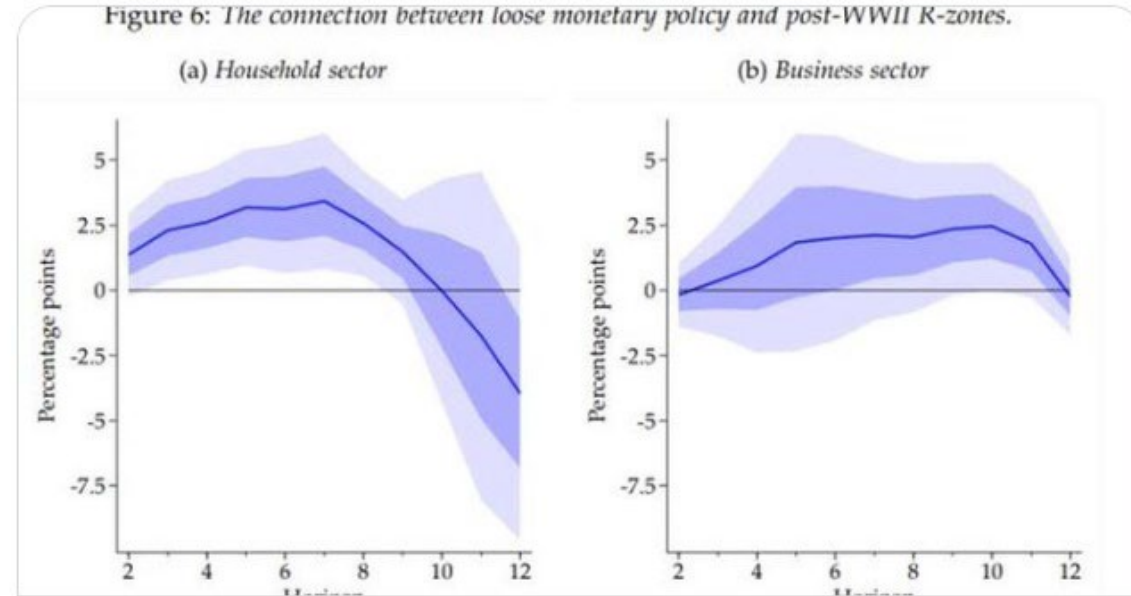




石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 23時間

Fed Study Shows Loose Monetary Policy Leads To Disaster And Financial Crisis | ZeroHedge

緩やかな金融政策が災害と金融危機を招くというFRBの研究結果



zerohedge.com

Fed Study Shows Loose Monetary Policy Leads To Disaster And Financi...

A Fed study shows the obvious... But Fed presidents never believe the few studies that ever make any sense...

1 4 23 3,075

...



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 23時間

このような危機の発生には時間がかかり、最低でも4年、長ければ10年以上かかる。大不況は2009年に終わったので、今回の危機は（パンデミックを除けば）ちょうどいいタイミングといえる。

1 1 14 1,551



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 23時間

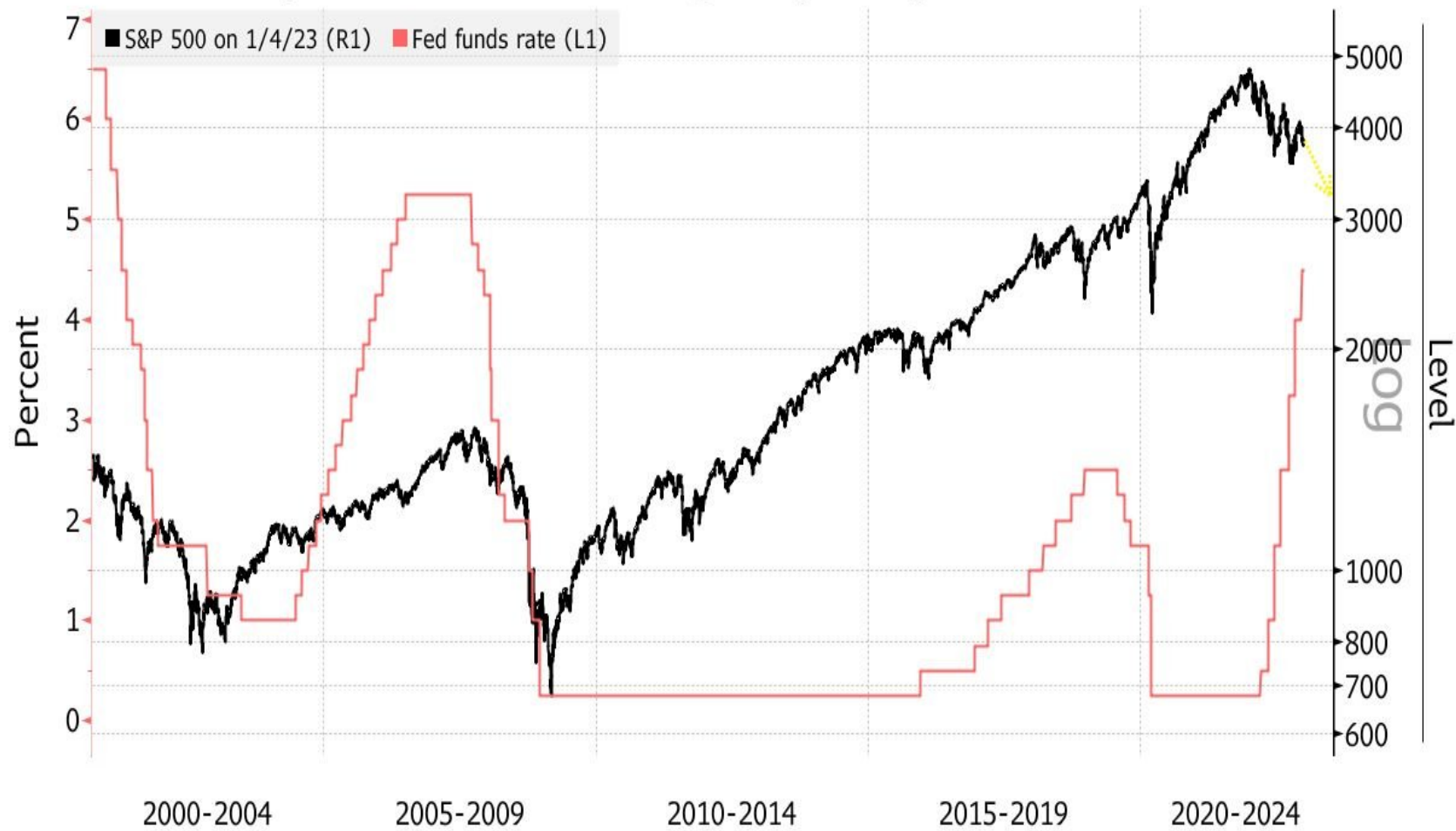
FRBは消費者インフレしか見ておらず、すべてのインフレを見ているわけではない。FRBは、住宅、株式市場、そして新しい現象である暗号通貨における大規模な投機マニアをまたもや無視した。

9 1,261

# S&P500とFFレート推移

## Top Equity Bear Eyes Another Big Down Year

Kantrowitz at Piper sees S&P 500 falling to 3,225 by end of December



Source: Bloomberg

Bloomberg

過去 25 年間、FRB は株式市場と実体経済を混同してきました。このファンタジーはもはや手頃な価格ではありません。FRB が実体経済の支援に専念するか、ますます破壊的な投機バブルをかき立て続けることで実体経済の終焉を早めるかのどちらかです。もはや両方を行うことはできず、株式市場よりも実体経済を選択する際に、最終的に賢明な選択をしています。

# 1924年から現在までの鉱工業生産とS&P500株価指数

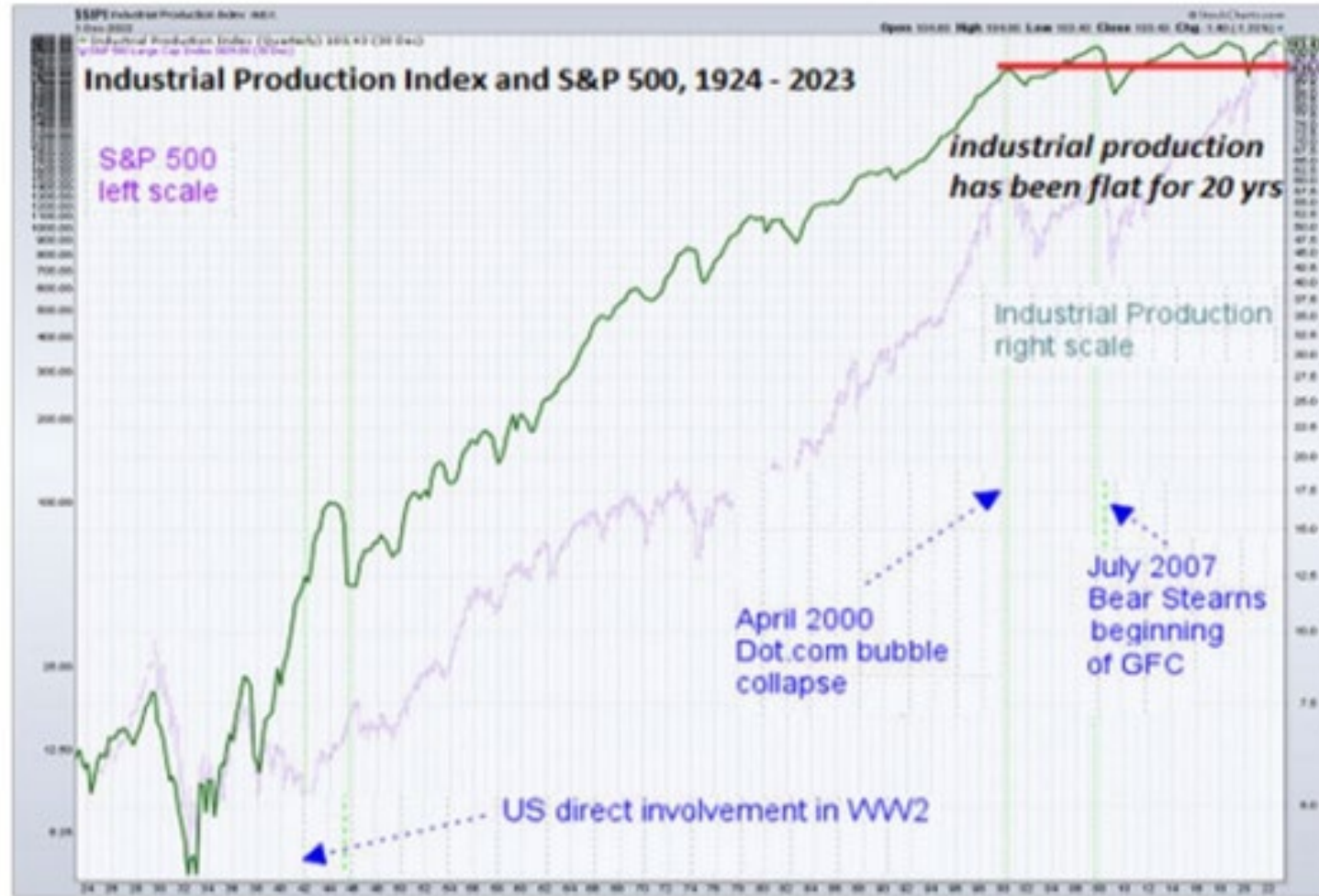
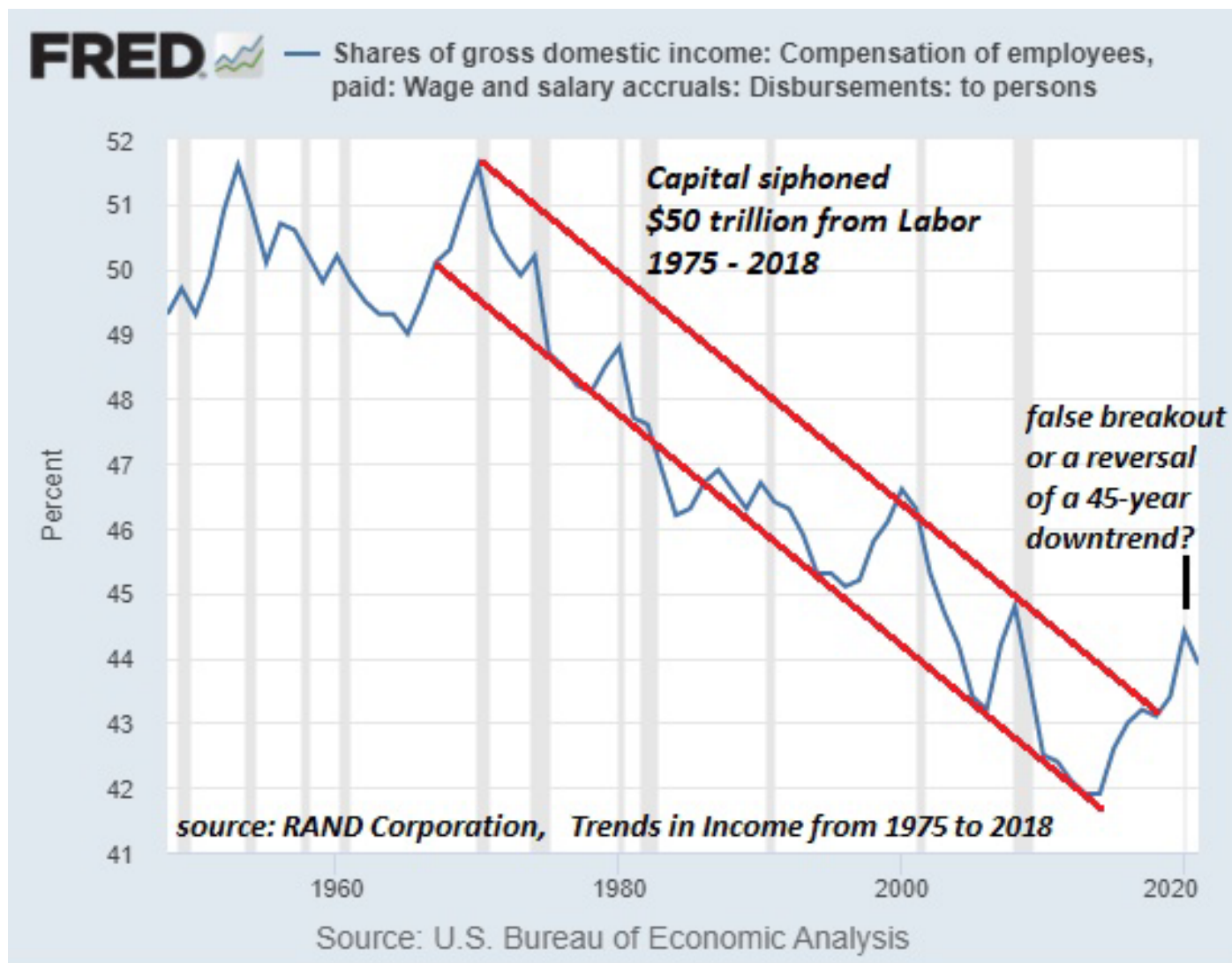


chart courtesy of David E. notes in black by [www.oftwominds.com](http://www.oftwominds.com)

出所：ゼロヘッジ

# 国内総所得のシェア：従業員の報酬 45年ぶりのトレンド反転か？ 1975年から2018年までの所得動向（米国経済分析局）



notes added by Charles Hugh Smith [www.oftwominds.com](http://www.oftwominds.com) February 2023

出所：ゼロヘッジ

より破壊的なバブルを延々と繰り返して膨張と崩壊を繰り返す株式市場か、富の不平等と投機的狂乱の原動力にもはや翻弄されない実体経済か、どちらか一方だけを選べ。

「FRBプット」-金融刺激策を大量に投入して株式市場が急落するとすぐに救済するという連邦準備制度の暗黙の方針-は、今や金融の重力とは異なる保証として受け入れられています。FRB関係者がどう言おうと、市場が急落すればFRBはすぐに「ピボット」し、金利を引き下げ、量的緩和（QE）を通じて流動性を高めることは「誰もが知っている」。

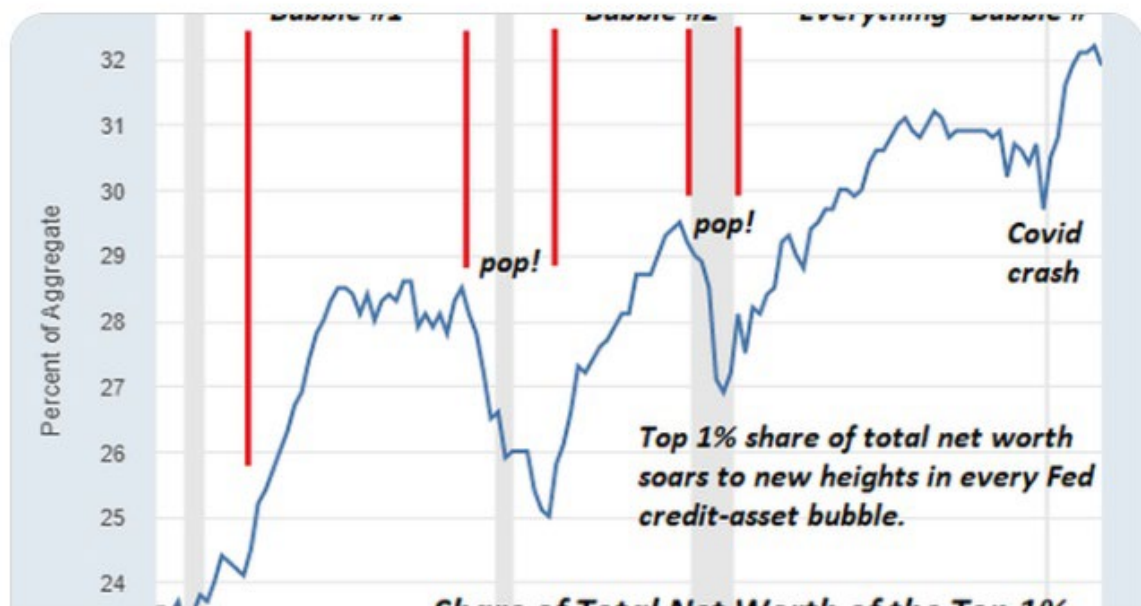
過剰流動性の定義を思い出してほしい：実質マネーの成長と経済成長の差である。FRBは過剰流動性を、実体経済の拡大を促進するためではなく、株式市場やその他のリスク資産に新たな資金を強制的に送り込むために供給している。「FRBプット」の唯一の可能な結果は、信用/資産バブルであり、これが現在、23年間で3回目のこのような巨大な投機バブルを経験している理由である。



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 3月7日

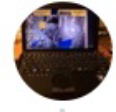
What If The Whole Point Is To End "The Fed Put"? | ZeroHedge

もし、「FRBプット」を終わらせることが全体のポイントだとしたら？



zerohedge.com  
 What If The Whole Point Is To End "The Fed Put"?  
 Choose one, and only one: a stock market that inflates and pops in an endless series of ever-more destructive bubbles, or a real economy tha...

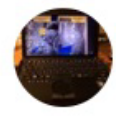
1 15 2,588



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 3月7日

FRBはもはやその両方を行うことはできず、株式市場よりも実体経済を選択することで、ようやく賢明な選択をすることができるのです。

1 7 1,308



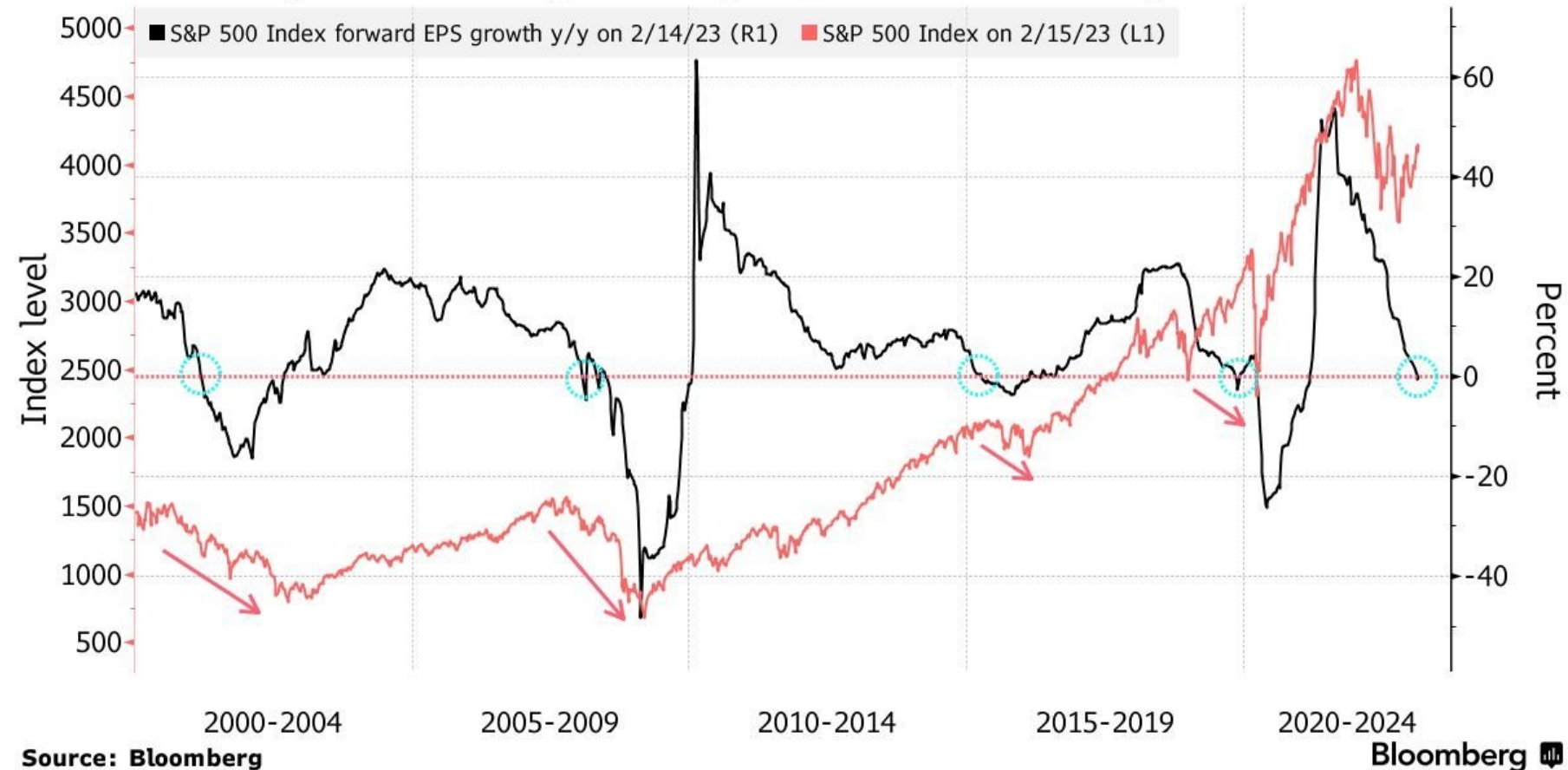
石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 3月7日

「インフレとの戦い」は、「FRBのプット」を終わらせるという最終目標のために必要な隠れ蓑なのかもしれない。

1 7 1,158

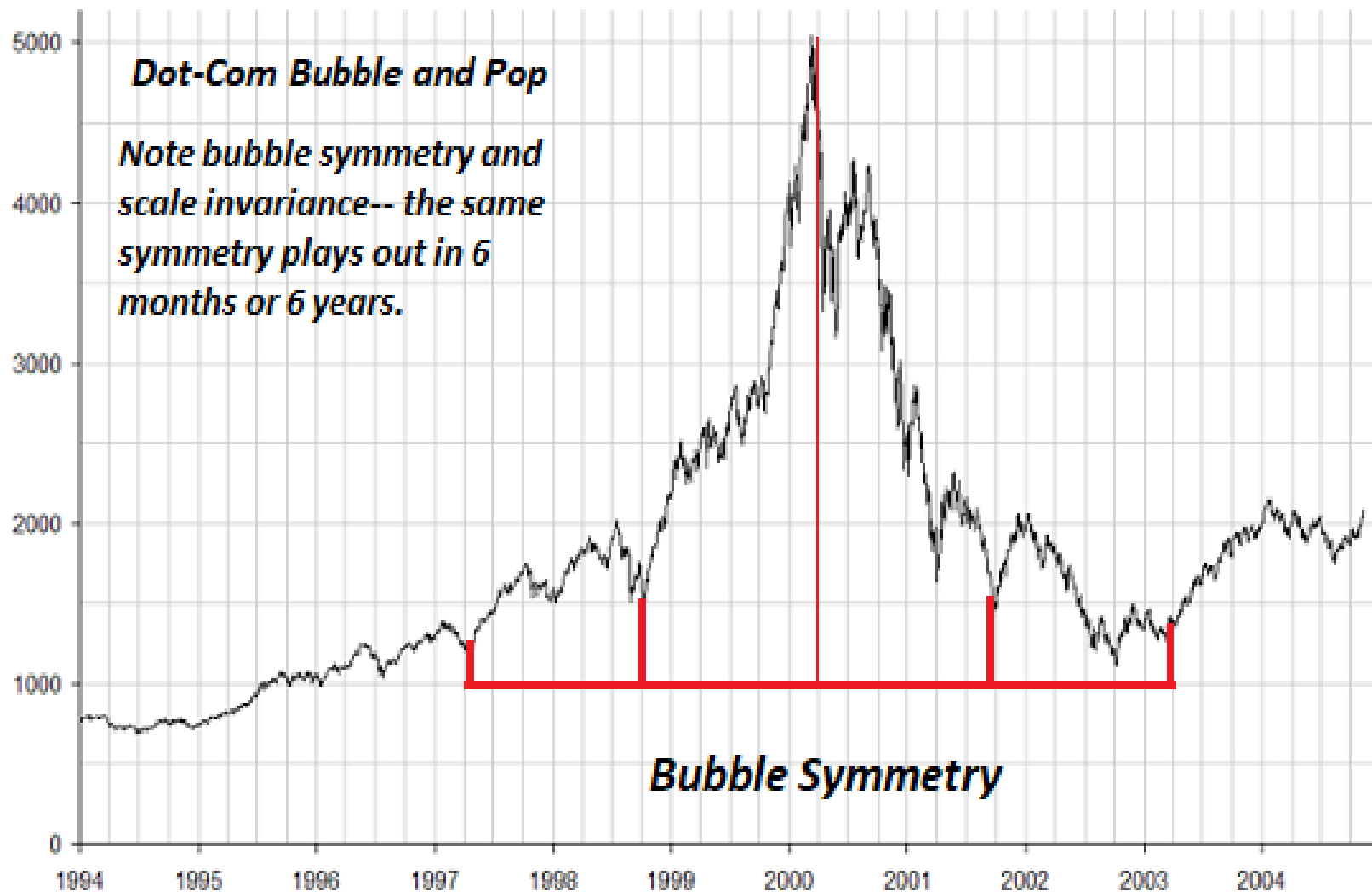
**S&P500のEPS成長率が前年比でマイナスに転じている。  
これは、2000年以來5度目である。過去にはいずれも株価が急落した。**

**Stocks Tend to Fall Further When EPS Growth Turns Negative**  
**S&P 500 EPS growth was negative only four times in last 23 years**



出所 : barchartのツイート

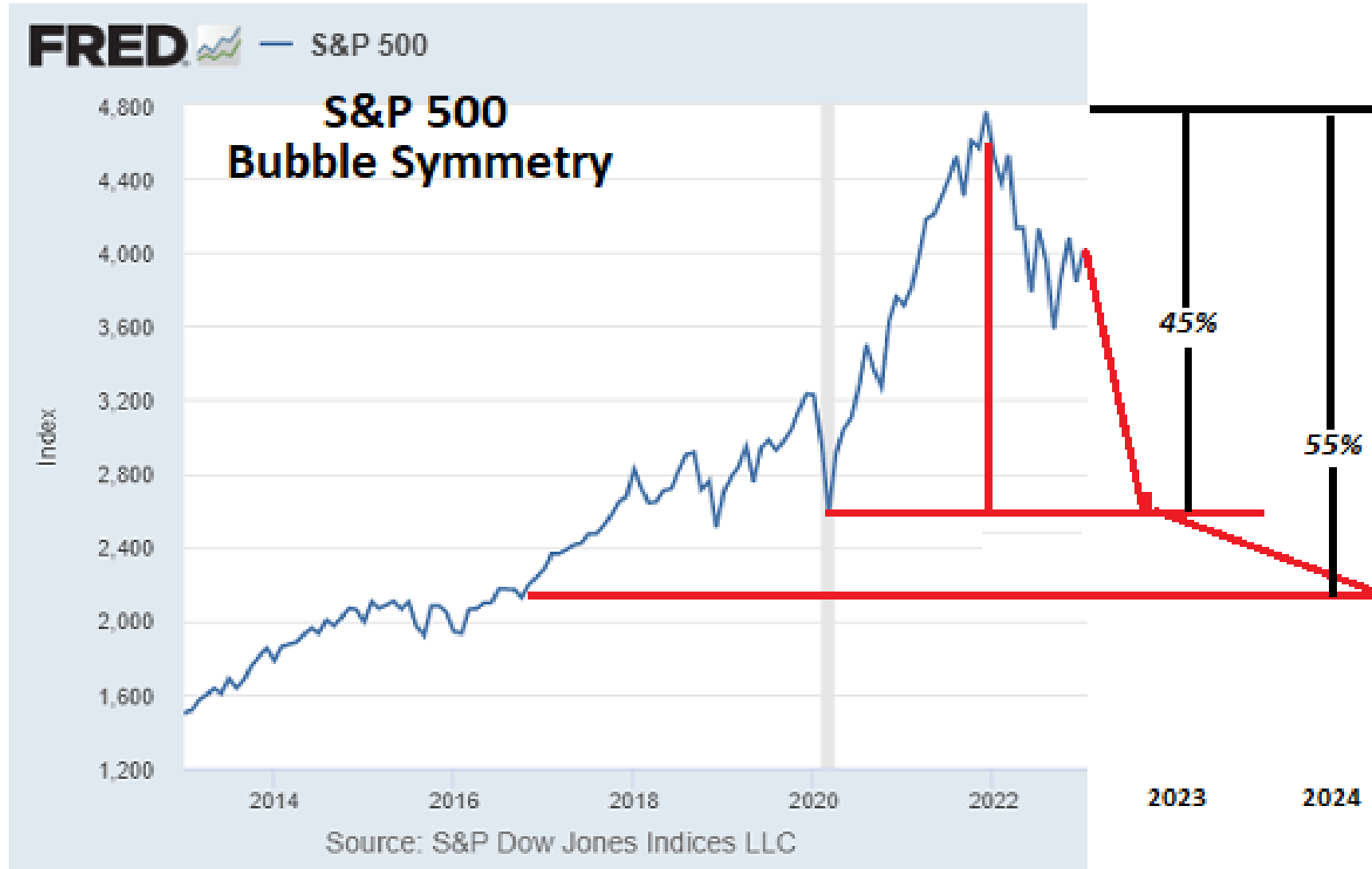
# ドットコムバブルの対称性



notes by charles hugh smith www.oftwominds.com 2/21

1995年から2003年にかけてのドットコム株式バブルは、バブルの対称性の典型的な例であるが、他にも多くの例がある。バブルの対称性の特徴は、バブルが高騰するのに要した時間とほぼ同じ時間でバブル全体が後退することである。

# 現在のS&P500のバブルとシンメトリー



notations by charles hugh smith www.oftwominds.com January 2023

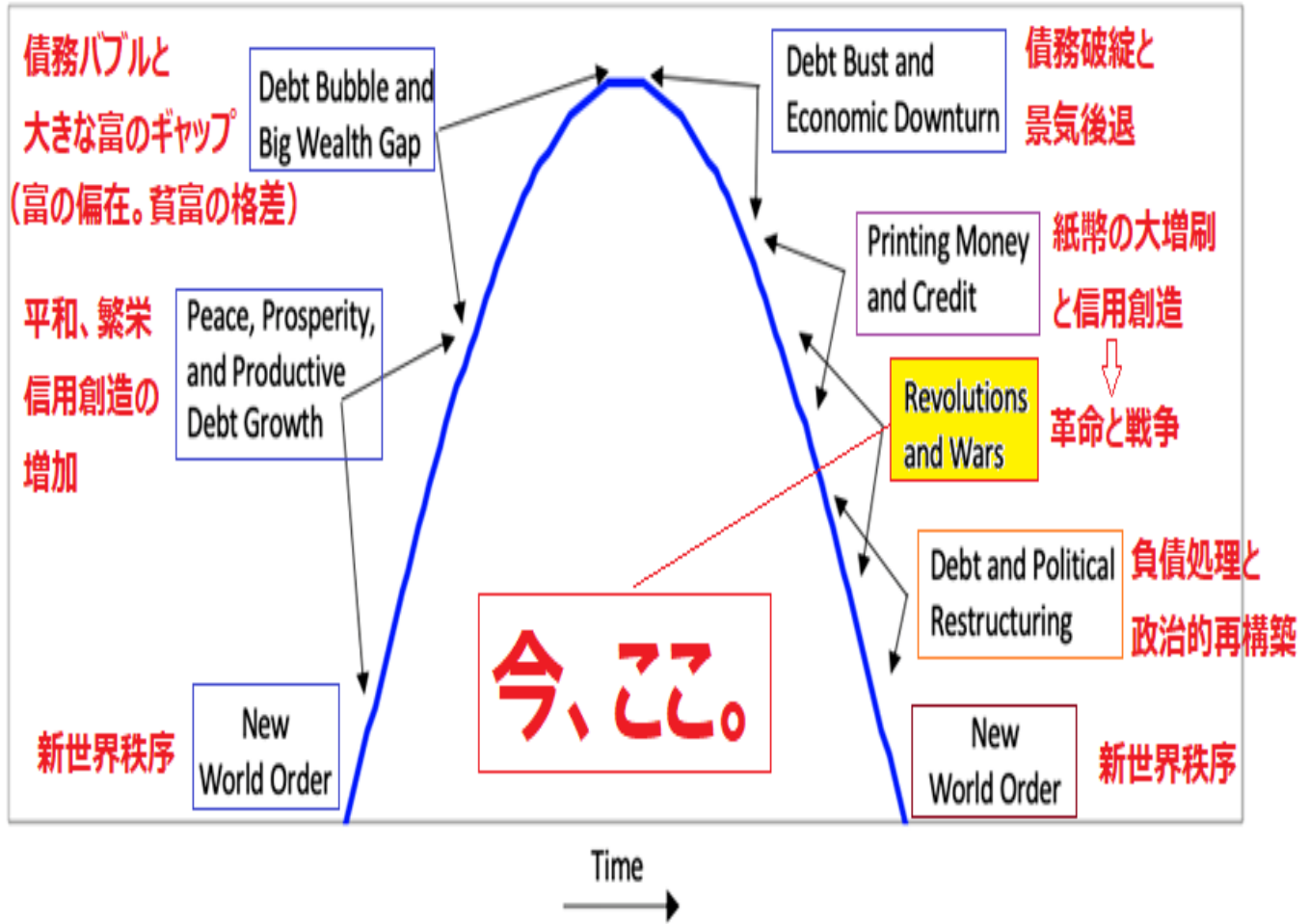
出所：<http://charleshughsmith.blogspot.com/>



# 帝国のビッグサイクル

帝国の背後にある典型的な大きなサイクル

The Typical Big Cycle Behind Empires' Rises and Declines



出所：レイ・ダリオ（リンクトイン）

石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 22時間

年明け後の市場は、明確なシグナルを発しているとは言いがたい。現在の相場は投資サイクルの最も難しい段階にある。そのため、株式市場も為替市場もレンジ相場になっている。



5 30 3,570

出所 : Twitter

石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 22時間

FRBが利下げを行うまでの株式市場の上昇は、「死の舞踏」かもしれないのである。したがって、長期投資は危険だ。直近の2つの弱気相場を参考にすると、インフレが一段落し、金利の休止期を経て、FRBがいよいよ利下げに入ると、株式市場はさらに18~22カ月間下落を続けることになる。

石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 2月2日

「死の舞踏」

直近の2つの弱気相場を参考にすると、インフレが一段落し、金利の休止期を経て、FRBがいよいよ利下げに入ると、株式市場はさらに18~22カ月間下落を続けることになる。

図 16 ミヒャエル・ホルムゲート「死の舞踏」(1493)

ハルトマン・シェーデル (訳注: 独国の医者) が著した「ニュルンベルク年代記」の挿絵 (訳注: 木版画)。



出所 : Public domain

1 14 66 5,410

44 197 6.3万

18

# テスラ（日足）マーケットナビゲーターの売買シグナル



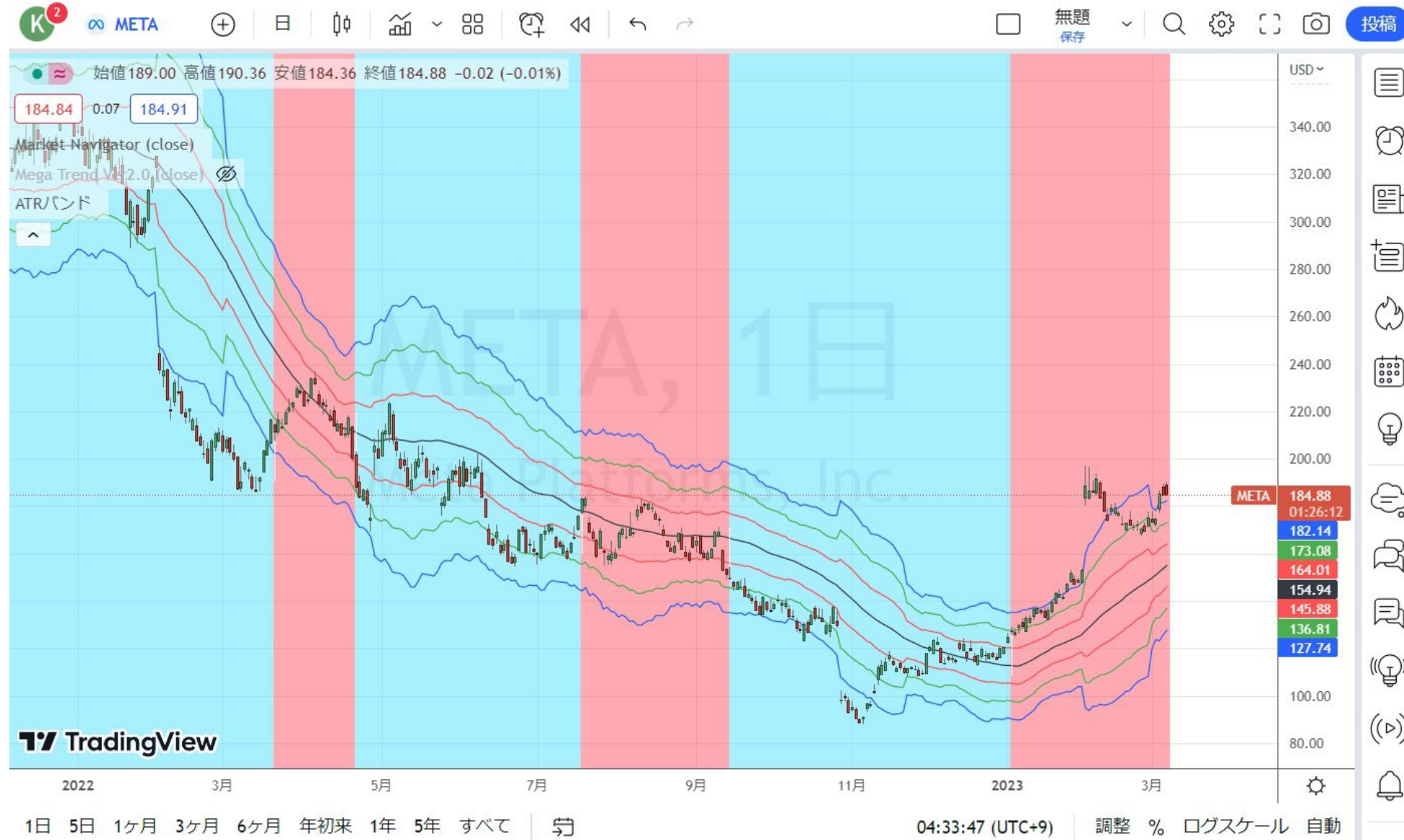
出所：TradingView・石原順インディケーター

# エヌビディア（日足）マーケットナビゲーターの売買シグナル



出所：TradingView・石原順インディケーター

# メタプラットフォームズ（日足）マーケットナビゲーターの売買シグナル



出所：TradingView・石原順インディケーター

# アリババ（日足）マーケットナビゲーターの売買シグナル



出所：TradingView・石原順インディケーター

# AMD (日足) マーケットナビゲーターの売買シグナル



出所：TradingView・石原順インディケーター

# エクソンモービル（日足）マーケットナビゲーターの売買シグナル



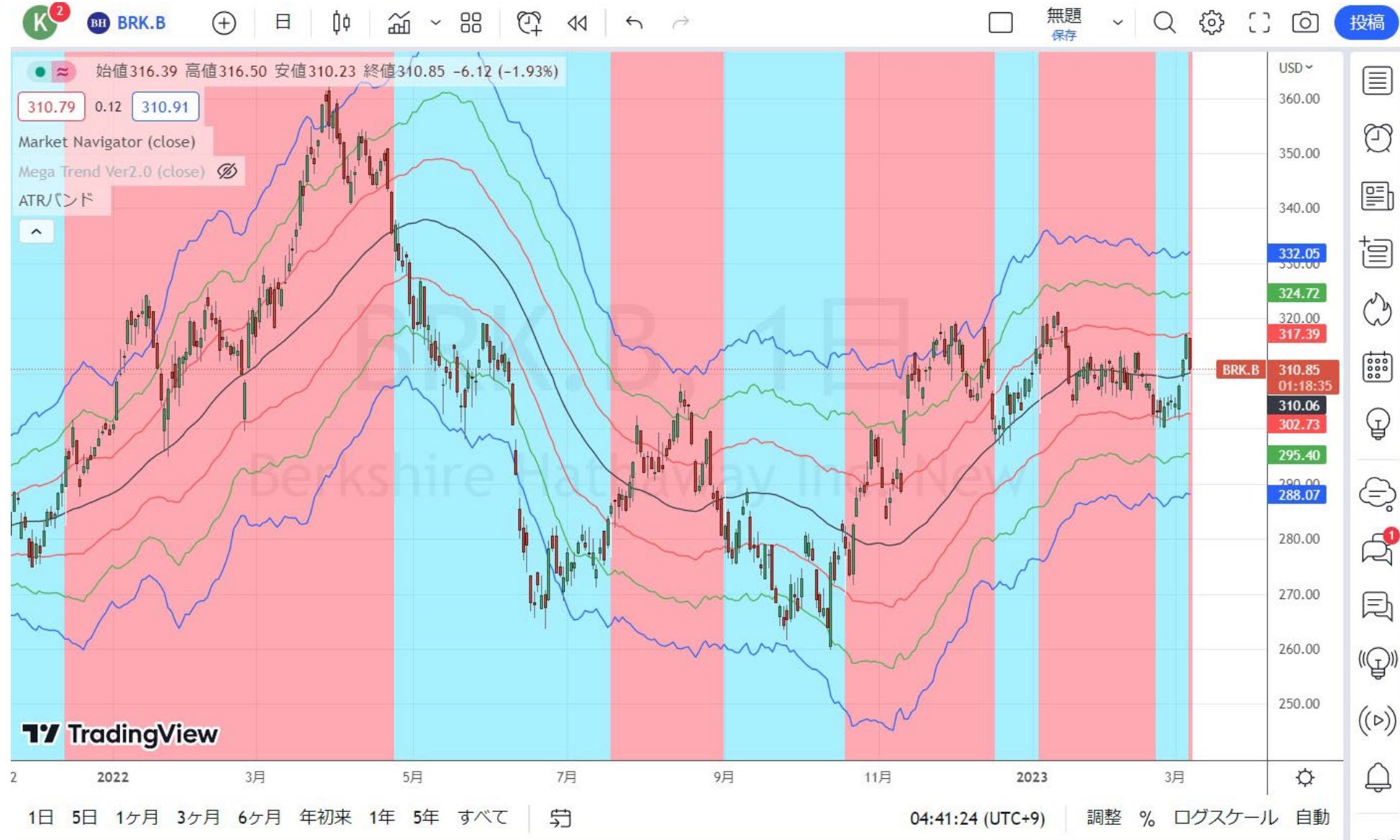


# アマゾン（日足）マーケットナビゲーターの売買シグナル



出所：TradingView・石原順インディケーター

# バークシャーハサウェイ B 株（日足）マーケットナビゲーターの売買シグナル



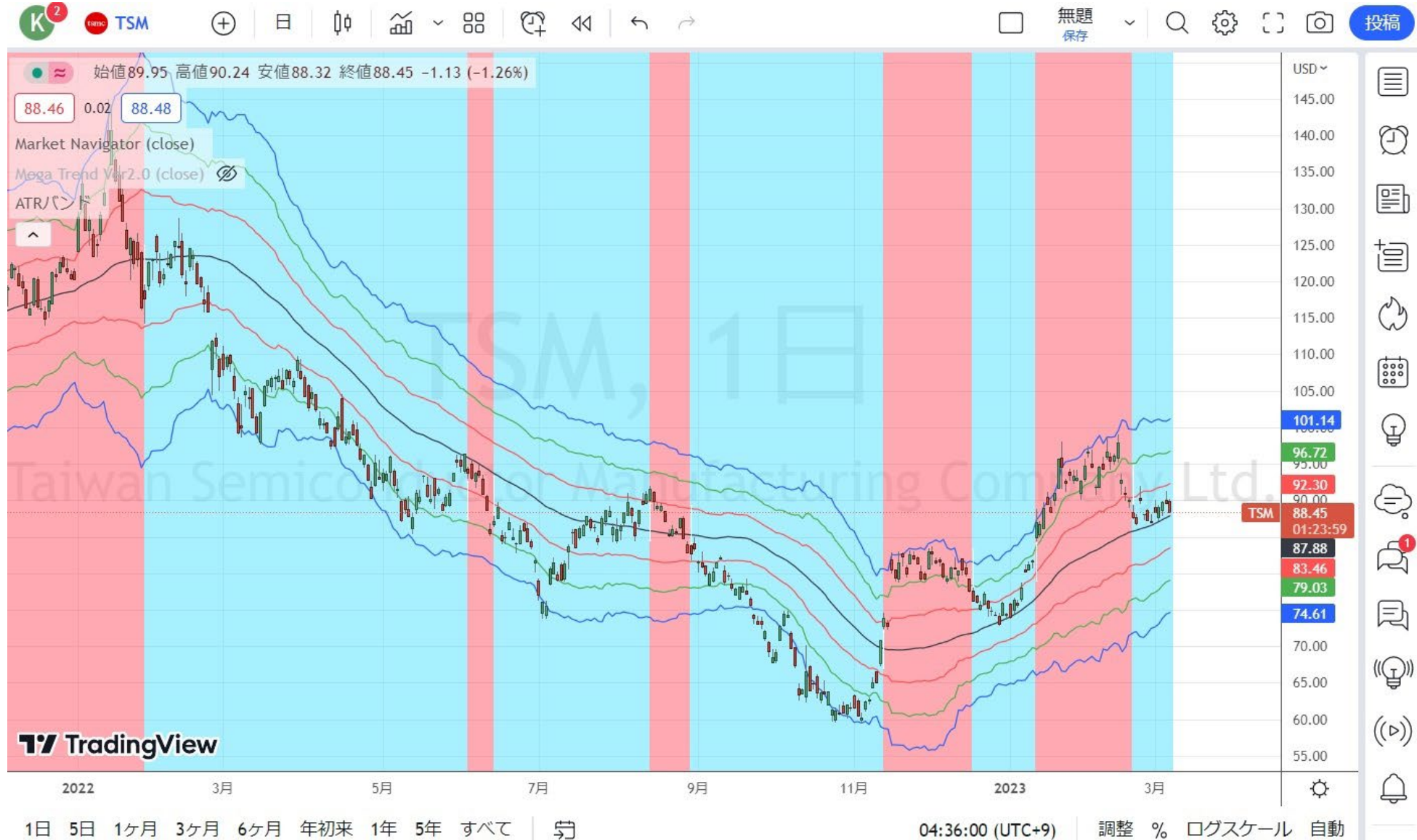
出所：TradingView・石原順インディケーター

# KBホームズ（日足）マーケットナビゲーターの売買シグナル



出所：TradingView・石原順インディケーター

# TSMC (日足) マーケットナビゲーターの売買シグナル



出所 : TradingView・石原順インディケーター